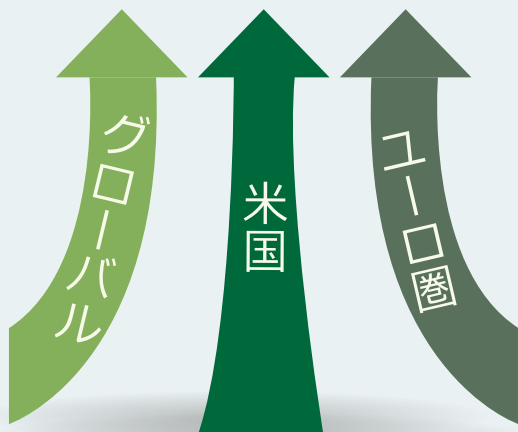


短期的な市場の混乱は意味のある調整

長期的な市場の発展という観点からは、市場の調整は健全なプロセスであると考えられます。



世界の経済成長は引き続き堅調

2月は世界的に市場の調整が見られましたが、1月の世界の経済成長は引き続き堅調でした。*

- グローバル製造業 PMI（購買担当者景気指数）は過去3年で最高水準
- 米国 ISM 非製造業景況感指数は2005年以来の最高水準
- ユーロ圏の PMI は引き続き過去最高水準

回復力のあるアジアおよび新興国株式市場

アジアおよび新興国株式は、ファンダメンタルズの改善を背景に長期的な転換点にあると見られます。つまり、先進国株式のパフォーマンスを上回るトレンドがしばらく続くと考えられます。



投資家は慎重な姿勢を維持すべき

今後、市場に影響を与える要素として留意すべきポイントは、以下の3つが挙げられます。

- 期待インフレ率
- 10年国債利回り
- 利上げ



* JP Morgan Manufacturing PMI (2018年2月1日時点)、米サブプライマネジメント協会 (2018年2月5日時点)

“以前から予想されていた今回のような市場の調整は、下げ相場の始まりではないと考えています。

実際に、世界の経済成長や市場の流動性、力強い企業業績の伸びなど、市場を取り巻くファンダメンタルズは引き続き良好です。

2018年も株式市場は堅調な展開が期待されます。”

ジェフ・ルイス、シニア・ストラテジスト、マニユライフ・アセット・マネジメント

[当資料に関する留意事項]

- 当資料は、マニライフ・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」といいます)が、投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、特定の投資商品の推奨を目的としたものではありません。
- 当資料記載のデータや見通し等は、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報をもとに作成しておりますが、正確性、適時性を保証するものではありません。
- 当資料の内容およびコメントは資料作成時点における経済・市場環境等について当社の見解を記載したもので当該見解は予告なく変更される場合があります、将来の経済・市場環境の変動等を保証するものではありません。
- 各指数に関する著作権等の知的財産、その他一切の権利は、各々の開発元または公表元に帰属します。
- 投資信託のお申込みの際は、必ず最新の投資信託説明書(交付目論見書)で商品内容をご確認の上、ご自身で投資のご判断をお願いいたします。
- 当資料に関する一切の権利は、引用部分を除き当社に属し、いかなる目的であれ当資料の一部または全部の無断での使用・複製はできません。

マニライフ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第433号
加入協会:一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会